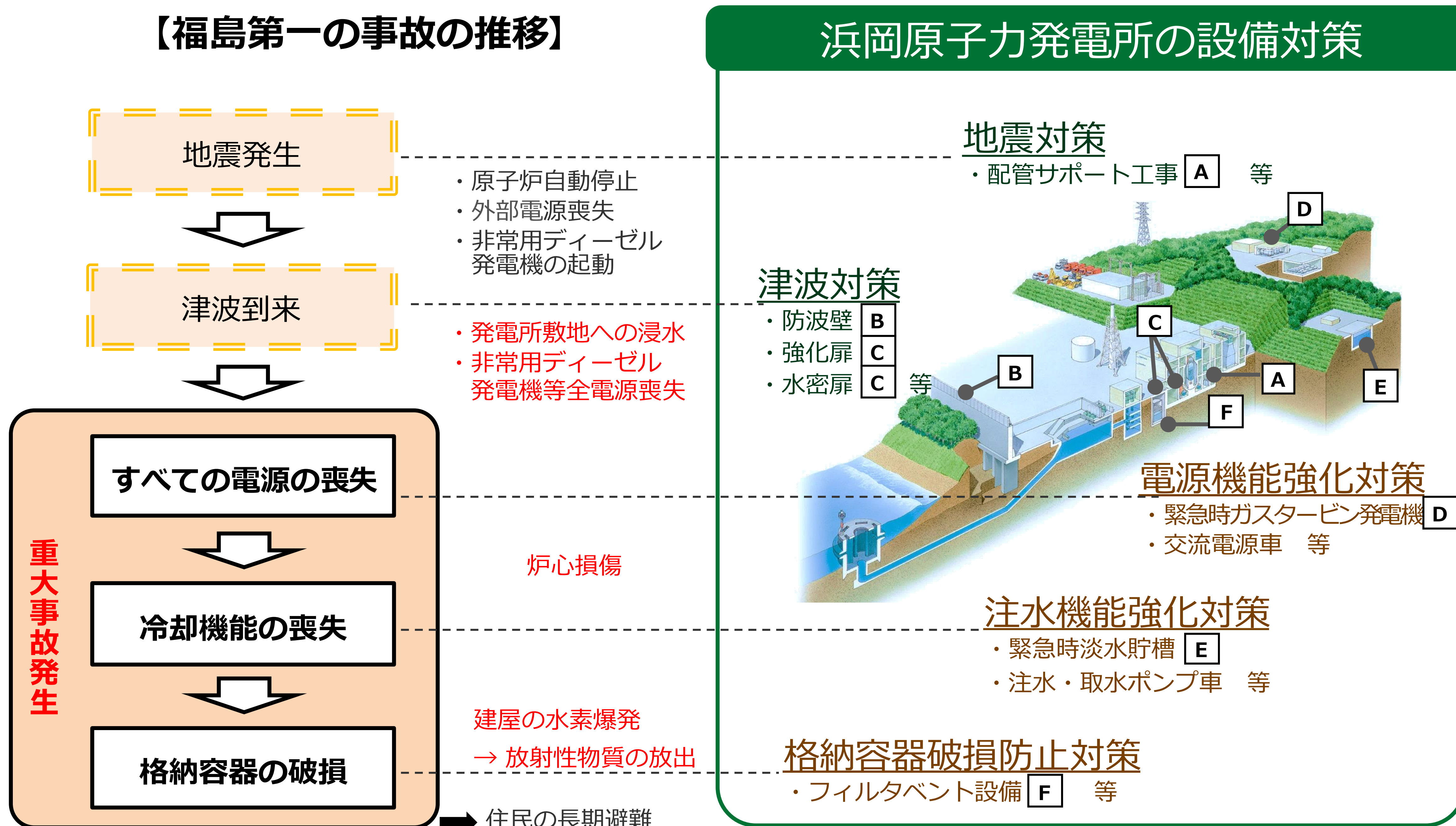


# 安全性向上対策(3~5号機)

## 1. 安全性向上対策の概要

津波対策や重大事故等対策などを自主的に進めるとともに、新規基準を踏まえた安全対策を積み重ねており、「東京電力 福島第一原子力発電所のような事故を起こさない」固い決意のもと、今、全力で取り組んでいます。



## 2. 現場対応力の強化

浜岡原子力発電所では、設備対策の強化に加え、それを扱うのは人であるという考えのもと、それらの対策を有効に機能させるための「現場対応力の強化」に全力で取り組んでいます。

### 【初動対応の強化】

緊急時即応班(ERF)を設置し運用開始に向けた準備を行っています。

24時間  
365日体制

緊急時に特化した  
幅広い対応力



<役割>

- 戦略検討
- アクセスルート確保
- 可搬設備の操作等  
現場対応

### 【手順の整備・資格の取得】

設備導入に伴い、必要な手順の追加や免許等の資格の取得をおこなっています。



- <取得免許例>
- 大型自動車免許
  - けん引免許
  - 移動式クレーン免許 など

### 【資機材の充実】

発電所での活動に支障をきたさないよう様々な資機材を配備しています。



放射線測定器 衛星電話 水・食料

### 【訓練の充実】

緊急時に対応する組織の能力を向上させるため、目的に応じた訓練を実施しています。

#### 総合訓練



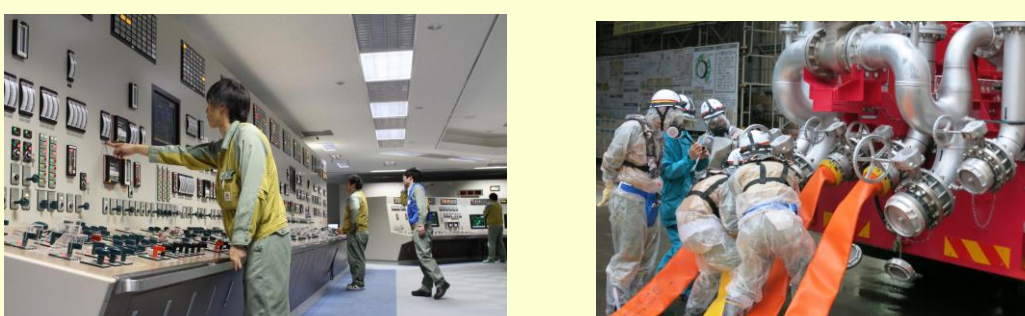
主に現場や発電所外との連携、対応手順の確認を目的に実施しています。

#### 図上演習



判断能力の向上を目的とした訓練を2015年度から実施しています。

#### 現場訓練



シミュレータ訓練 可搬型注水ポンプ操作訓練

新たに設置した設備の手順を確認するとともに、可搬設備の操作等に必要な力量の向上に努めています。